

環境配慮個票

事業名	農業競争力強化農地整備事業 (中山間地域型)	地区名	志和	受益面積	11.6ha
関係市町村名	四万十町	予定工期	平成31年度～平成35年度		
総事業費	338,000千円	H31年度以降事業費	338,000千円		
総事業量	区画整理工 11.6ha	H31年度以降事業量	区画整理工 11.6ha		
マスタープランの区分	環境配慮区域	自然公園等の指定	無		
既存資料による希少種の情報の有無	有 (H29 環境調査資料)				
周辺の環境	<p>四万十町志和地区は、二級河川志和川下流に展開する農地で、平均地形勾配が約1/92と緩やかな低平地である。志和川左岸には人家が密集しており、右岸は農地を挟んで急峻な山地である。</p> <p>また、地区下流部は、志和川最下流となっており、海浜部のすぐ近くに位置する。地区の標高は、最も低い箇所でも1m程度であり、豪雨の度に冠水する状況にある。</p>				
地区の環境の特性	<p>・概況 本地区は、三方を急峻な山地、一方が太平洋という立地条件にあつて、閉鎖的な環境にあると言える。</p> <p>・植物 現地調査を行った結果、88科271種の高等植物が確認された。</p> <p>・動物 現地調査を行った結果、両生類は2目3科4種、魚介類は5目9科13種、水生昆虫類は4目5科8種が確認された。</p>				
配慮すべき事項	<ol style="list-style-type: none"> 希少な動植物への配慮 ほ場整備地内における小動物の移動経路の確保 河川（海）への工事施工に係る濁水流出防止 				
配慮方針	<ol style="list-style-type: none"> 水路構造の工夫により、希少魚介類の生息場所を確保する。 小動物については、移動を阻害しないように、水路構造等を工夫する。 工事区域下流部に沈砂池を設けるなど工事中の濁水の流出を極力抑制する。 				